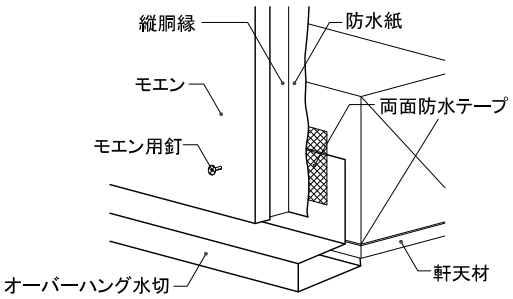
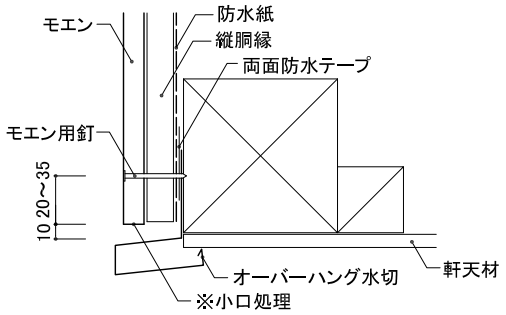
14㎜厚品 M W	1.5尺×10尺	下　地	留付方法	張り方向	木胴縁組
		木造軸組下地	釘	横	縦胴縁 @500㎜以下

10）オーバーハング部　①オーバーハング水切

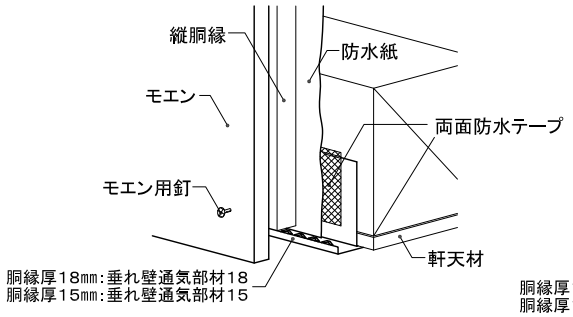
●防水紙はオーバーハング水切の上にかぶせ、両面防水テープで貼り付けます。
●モエン下端に10㎜の隙間を設けます。
●モエンはモエン用釘（ステンレスリング釘φ2．5㎜×43㎜）で留め付けます。

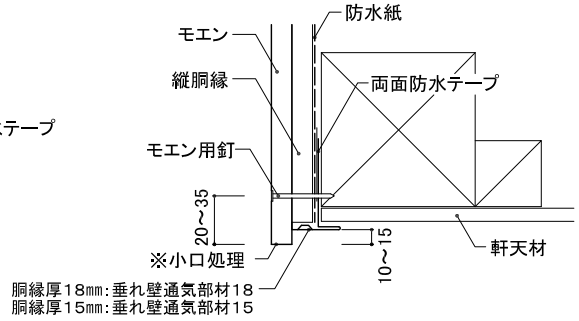




10）オーバーハング部　②垂れ壁通気部材

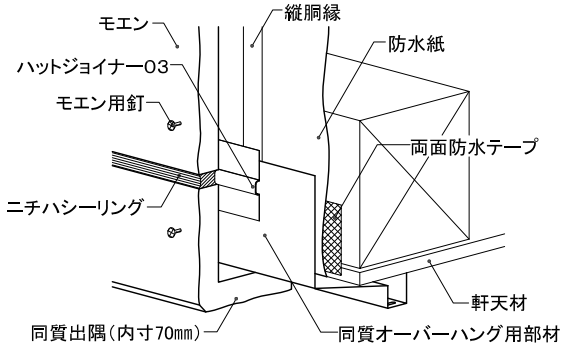
●縦胴縁の厚みが18㎜の場合は「垂れ壁通気部材18」を、縦胴縁の厚みが15㎜の場合は「垂れ壁通気部材15」を使用します。
●防水紙は垂れ壁通気部材の上にかぶせ、両面防水テープで貼り付けます。
●モエンはモエン用釘（ステンレスリング釘φ2．5㎜×43㎜）で留め付けます。

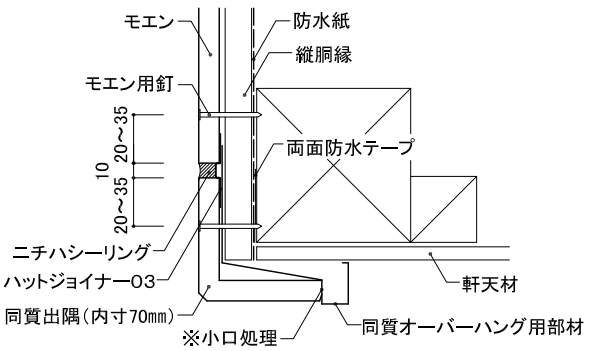




10）オーバーハング部　③同質出隅

●防水紙を両面防水テープで貼り付けます。
●同質出隅仕様にする場合は、必ず同質オーバーハング用部材を使用します。同質オーバーハング用部材は、内寸法70㎜の同質出隅専用部材です。その他の内寸を使用する場合は、水平方向の内寸を70㎜に切断し、切断面を小口処理します。
●モエン本体、同質出隅はモエン用釘（ステンレスリング釘φ2．5㎜×43㎜）で留め付けます。
●同質出隅との取り合い部にはハットジョイナー03を取り付けます。
●マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。





小口処理　モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。

釘頭　釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。